

図書館  
展示

# Welcome to our LIBRARY part.2

2021年10月10日(日)～



## 図書館グッズのモチーフになった貴重資料

2016年のリニューアル以降、図書館イベントや高校生向けイベントなどで利用者・来館者の皆さんにお配りしている図書館グッズ。

実は、モチーフとなっている楽譜は、図書館が所蔵する貴重資料です。普段は温度や湿度が管理された保存庫に保管され、めったに閲覧することはできません。今回は、本学元教授 竹内道敬先生にご寄贈いただいた近世邦楽コレクションの中から、いくつかをセレクトして展示しています。

資料実物とグッズを並べて展示するのは、初めての試みです。この機会にぜひご覧ください。

期間中、4号館図書館エントランスにて展示中！



2016年のリニューアル以降、図書館イベントや高校生向けイベントなどで利用者・来館者の皆さんにお配りしている図書館グッズ。持っている方もいらっしゃるでしょうか？

実は、モチーフとなっているのは、図書館が所蔵する貴重資料です。普段は温度や湿度が管理された保存庫に保管され、めったに閲覧することはできません。今回は、本学元教授竹内道敬先生にご寄贈いただいた近世邦楽コレクション、竹内道敬文庫の中から、いくつかをセレクトして展示しています。

資料実物とグッズを並べて展示するのは、初めての試みです。この機会にぜひご覧ください。

## ■展示資料

### 錦絵『神田祭礼出シ揃 一』

登録番号：80-0848, 大判錦絵1枚

落款：よし藤画[歌川芳藤]

版元印：文正堂, 版元・出版人：小林泰治郎, 改印：卯九、改

時代：安政2年9月 [1855]

この錦絵は安政2年(1855)9月、江戸幕府公認の天下祭の一つである神田祭の山車(だし)の行列を描いている。二輪の台車の上に銚台(ほこだい、正方形の台)を乗せ、その四辺にぐるりと幕を垂らし、さらにその上に大きな人形を飾り、牛で曳いた。山車の正面には笛や太鼓の囃子方が座り、賑やかに演奏しながら町をめぐる様子がわかる。また手に扇や錫杖(しゃくじょう)を持って随行する人物も描かれている。

### クリアファイル(2018年)

錦絵『神田祭礼出シ揃 一』をモチーフにしたクリアファイルです。ファイル背面は全体の縮小になっています。ファイル前面の人物図は、元の資料のどの部分にあたるかなど、ぜひ実物と見比べてみてください。また、竹内文庫の中から、「長唄『勸進帳』初演時の正本」をモチーフにしたクリアファイルも作成しました。

### 神田御祭禮飯田町中坂上ル圖

登録番号：80-1203, 80-1204, 80-1205 大判錦絵3枚続

落款：一鵬齋芳藤画[歌川芳藤]

版元印：版元・出版人：人形屋多吉, 改印：衣笠、渡邊

時代：嘉永2年8月 - 3年8月 [1849-1850年]

※江戸東京博物館では、嘉永2年又は嘉永4年としている。

『神田祭礼出シ揃 一』に関連して、竹内文庫の中から、神田祭の行列が町を巡る様子を描いた錦絵をご紹介します。3枚続きで行列の様子や町並みが描かれ、祭礼の規模がたいへん大きかったことが伺えます。この錦絵は、「竹内道敬文庫錦絵図録目録」にも掲載されています。

## 竹内道敬文庫錦絵図録目録 国立音楽大学創立 90 周年記念事業

竹内道敬監修；国立音楽大学附属図書館編

共同研究 立命館アート・リサーチセンター

立川：国立音楽大学，2017

181 p.；30 cm.

請求番号：J132-848, J132-850, R721||T (参考図書)

大学創立 90 周年事業の一環として、竹内文庫の中から、錦絵を中心に図録目録を出版しました。錦絵はジャンル別、時代順にカラーで掲載され、近世邦楽の歩みとともに錦絵の歴史も楽しめる構成になっています。この図録目録は図書館資料として所蔵されています。また、掲載されている錦絵は、「竹内道敬文庫の世界」としてデジタルアーカイブが公開されています。

### 版元手ぬぐい (2016 年)

国立音楽大学創立 90 周年記念事業「竹内道敬文庫錦絵図録目録」出版記念のグッズです。図録目録に登場する錦絵の“版元印”が散りばめられた、初心者もマニアも楽しめるデザインになっています。

## ■貴重資料の探し方

図書館ホームページ トップページ — 所蔵資料・情報検索 — 特別資料

「貴重資料」

「概要はこちらから」というところから、コレクションの概要や目録を確認することができます。

目録はウェブで公開されているものと、冊子のものがあります。

## ■貴重資料の閲覧

通常はマイクロフォーム（マイクロフィルム、マイクロフィッシュなど）で閲覧していただきます。

目録掲載の「請求記号」を控え、メインカウンターで申し込んでください。

## ■竹内道敬文庫

竹内道敬文庫は、近世日本音楽の専門家である竹内道敬氏（元国立音楽大学教授）からご寄贈いただいた当館所蔵の貴重資料です。

これら資料は、竹内先生が研究のために長年にわたり蒐集されたもので、主に江戸時代以降の三味線音楽を中心とした、錦絵、正本、番付など1万点を超えるコレクションとなっています。

目録は、「竹内道敬寄託文庫目録 その1～その11」（1989～2006）、「錦絵図録目録」（竹内道敬監修、国立音楽大学附属図書館編 2017）が出版されています。

閲覧方法：「竹内道敬文庫の世界」（インターネット公開）、図書館2F 画像データベース端末で閲覧できます。

（寄託文庫目録その1～その11 掲載分はマイクロフォームでも閲覧できます）

